

保護者評価		全体数	185	回収数	146	回収率	78.9%					
質	問	A	B	C	D	無回答	A+Bの割合	■ A ■ B ■ C ■ D ■ 無回答				
1	児童生徒は(お子さんは)、学ぶ楽しさや喜びを感じながら学校生活を送っている。	88	54	2	1	1	97.3%					
2	学校では、児童生徒が居心地よく安心して学校生活や寄宿舎生活を送ることができるような環境が作られている。	76	63	5	0	2	95.2%					
3	学校では、養護教諭はもとより教職員が協力し合って、児童生徒の健康安全や事故防止についての取組が適切に行われている。	78	60	7	0	1	94.5%					
4	学校では、児童生徒の心や個性を大切にした教育が行われている。	81	58	4	1	2	95.2%					
5	学校では、児童生徒の特性や発達段階に応じた適切な(丁寧な)指導や支援が行われている。	79	61	4	1	1	95.9%					
6	学校では、意欲的に学習に取り組めるよう、教材教具や授業の進め方の工夫がなされている。	78	58	7	0	3	93.2%					
7	学校では、児童生徒の障がいや発達の状況等をよく理解し、適切な目標に基づいた指導が行われている。	74	61	5	2	4	92.5%					
8	学校では、専門性を生かして、一人一人に応じて心と体を育むための「自立活動」の指導が適切に行われている。	74	63	4	1	4	93.8%					
9	学校では、「個別の指導計画」や「生活のしおり(舎生)」の目標や手立てや評価について、わかりやすく説明がなされている。	95	46	5	0	0	96.6%					
10	学校では、将来を見据えた「個別の教育支援計画」について、わかりやすく説明がなされている。	74	62	4	0	0	97.1%					
11	学校では、年度の変わり目などに、一人一人の指導目標などの引継ぎが適切に行われている。	56	64	13	0	4	87.6%					
12	学校は、授業参観や学校公開等を通して、児童生徒の学習の様子や学校の取組を、保護者や地域に積極的に伝えている。	74	58	8	0	6	90.4%					
13	学校では、必要に応じて、医療や福祉などの関係機関と支援会議や情報共有などを行い、連携した支援が行われている。	50	63	9	2	10	84.3%					
14	学校では、毎年学校評価が適切に行われ、保護者や地域の方々の評価が学校の改善に生かされている。	53	71	7	2	13	84.9%					
15	学校では、教職員が互いに協力し合って、日々の教育活動が行われている。	63	68	11	1	9	86.2%					
16	学校では、学級費などの使いみちを家庭に伝えた上で適切な使用がなされている。	95	48	2	0	1	97.9%					
17	学校や教職員は、親身になって話を聞いたり丁寧に説明するなどして、保護者や地域から信頼を得ている。	78	57	7	1	3	92.5%					

※ A: その通り B: ほぼその通り C: やや違う D: 全く ※ A+Bの割合順位が上位20%は青字下線、下位20%は赤字下線で示しています。

数値結果と自由記述から

全体的には、A+Bの評価が92%以上と高評価をいただきました。今後も限りなく100%を目指して教職員一丸となり努めてまいります。

高評価項目

高い評価をいただいた、授業や教材の工夫、個別の指導計画等の説明、学級費の適切な使用(項目1, 10, 16)については、次年度も維持します。

低評価項目

学校運営の在り方についても、管理職からのトップダウンや教職員からのボトムアップ以外にもミドルリーダーを中心とした運営や組織的な協力によって、学校組織を活性化し、互いに協力し合い日々の教育活動が行われるよう努めてまいります。
 学校では、必要に応じて支援会議や関係機関との情報交換を行い、個別の教育支援計画に確実に明記し、これまで以上に共有ができるように努めてまいります。
 学校評価については、結果が次年度の方針や様々な計画に活かされるよう学校運営協議会(コミュニティスクール)との熟議を重ねていきます。また、評価項目については、教育課程との関連を図った項目に見直しをまいります。

その他ご意見

不祥事が続いていることへのご意見をいただきました。教職員一人一人のモラルの向上、セルフチェック、服務規律の厳正確保などに関する研修を重ね信頼回復に努めて参ります。

ご協力ありがとうございました。

教職員評価		全体数	121	回収数	114	回収率	94.2%					
質	問	A	B	C	D	無回答	A+Bの割合	A	B	C	D	無回答
1	児童生徒は、学ぶ楽しさや喜びを感じながら学校生活を送っている。	22	88	2	0	0	98.2%	22	88	2	0	0
2	職員が連携し、児童生徒が安心して学校生活や寄宿舎生活を送ることができるような備えや環境づくりを行っている。	18	86	9	0	0	92.0%	18	86	9	0	0
3	児童生徒の健康安全や疾病の予防、事故防止についての取組が適切である。	23	71	11	0	1	88.7%	23	71	11	0	1
4	児童生徒の心や個性、主体性を大切にした教育を行っている。	19	84	2	0	1	97.2%	19	84	2	0	1
5	児童生徒の特性や発達段階、生活年齢に応じた適切な指導や支援を行っている。	17	74	13	1	1	85.8%	17	74	13	1	1
6	児童生徒が意欲的に学習に取り組めるよう、教材教具や授業の進め方の工夫を行っている。	16	67	5	0	6	88.3%	16	67	5	0	6
7	児童生徒の障がいや発達の状況等をよく理解し、適切な目標に基づいた指導を行っている。	18	78	9	0	0	91.4%	18	78	9	0	0
8	特別支援教育の専門性を生かし、一人一人に応じて心と体を育むための自立活動の指導を適切に行っている。	11	66	12	0	1	85.6%	11	66	12	0	1
9	個別の指導計画(寄宿舎は生活のおしり)の目標や手立てや評価について、保護者にわかりやすく説明し、共通理解を図っている。	42	67	5	0	0	95.6%	42	67	5	0	0
10	将来を見据えた「個別の教育支援計画」について、保護者にわかりやすく説明し、共通理解を図っている。	21	59	7	0	1	90.9%	21	59	7	0	1
11	年度末・年度始めに、一人一人の指導目標や手立て等の引継ぎを充分に行っている。	18	72	12	0	0	88.2%	18	72	12	0	0
12	授業参観や学校公開等を通して、児童生徒の学習の様子や学校の取組を、保護者や地域に積極的に伝えている。	14	61	28	2	0	71.4%	14	61	28	2	0
13	医療や福祉などの関係機関と支援会議や情報共有などを行い、連携して支援を行っている。	13	75	12	2	0	86.3%	13	75	12	2	0
14	学校評価を毎年適切に行い、結果を保護者や地域の方々に説明するとともに学校の改善に生かすように努めている。	16	83	11	1	0	89.2%	16	83	11	1	0
15	教職員が互いに協力し合い、チームとして日々の教育活動の推進に当たっている。	18	70	24	1	0	77.9%	18	70	24	1	0
16	施設・設備の使用や管理及び予算の計画・執行を適正に行っている。	32	72	7	2	0	92.0%	32	72	7	2	0
17	教育公務員(公務員)としての服務適正を期し、説明責任を果たし、保護者や地域から信頼を得ている。	12	51	40	9	0	56.3%	12	51	40	9	0
18	地域の教育関係機関等への情報発信と連携を行い、地域の特別支援教育のセンター的機能を充分果たしている。	12	67	10	1	1	86.8%	12	67	10	1	1
19	それぞれの専門性を高めるための研修を行い、満足できる状態である。	9	45	47	3	0	51.9%	9	45	47	3	0
20	学校組織は、学校課題への対応や、効果的・効率的な運営に、適した組織となっている。	16	62	32	2	0	69.6%	16	62	32	2	0

※ A:その通り B:ほぼその通り C:やや違う D:全く※ A+Bの割合順位が上位20%は青字下線、下位20%は赤字下線で示しています。

数値結果と自由記述から

A+Bの割合が50%台の項目も一部ありました。今後も限りなく100%を目指して教職員一丸となり努めてまいります。

高評価項目

児童生徒の学校生活や、授業、教材の工夫、個別の指導計画等の説明については保護者からも高い評価をいただいています。今後も維持します。

低評価項目

新型コロナウイルス感染対策により、授業参観や公開授業の中止等になり、「学校の教育活動が充分に伝わらなかった」と多くの教職員が感じています。今年度は、新型コロナウイルス感染対策をしながら授業参観や、公開授業の在り方等を考え、創意工夫しながら実施していきます。

不祥事については、不祥事が続いていることから多くの職員が重く受け止めています。また、信頼回復に向けては、研修等を積み重ねているにも関わらず不祥事が続いていることに戸惑いがあります。不祥事については、研修を積み重ねながら服務規律の保持に努めてまいります。

専門性の向上のために特に教務部や研修部の連携を深め、授業等の実践に結びつくような研修を実施し、専門性の向上に努めてまいります。